

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会 (公民的分野)
----	------------

発行者 の番号 ・略称	教科書 の記号 ・番号	教科書名	選定員から付された意見
2 東 書	公民 002-92	新編 新しい社会 公民	<ul style="list-style-type: none"> ・章の導入で話し合い活動の資料を掲載するなど、対話的な学習ができる工夫がある。 ・デジタルコンテンツが充実している。 ・「18歳でできることと20歳でできること」の比較があり、18歳になって選挙権が与えられることについてわかりやすく取り挙げている。 ・様々な思考ツールがあり、多様な考え方ができる構成となっている。
17 教 出	公民 017-92	中学社会 公民 ともに生きる	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsのマークが色々なところに散りばめられており、「意見交換をしよう」等、対話的に授業を進める工夫がある。 ・「公民の窓」など内容の理解が難しい所は詳しい解説をわかりやすく説明している。 ・LGBTQ等の社会問題も取り上げている。 ・いじめ防止について話し合う小中学生」や「〇〇市コロナいじめゼロ宣言」は子どもたちにとっては身近で良い資料である。
46 帝 国	公民 046-92	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して	<ul style="list-style-type: none"> ・導入時の写真の活用はインパクトが強く、多様な意見や考えを引き出す工夫がみられる。 ・SDGsのテーマが多く取り上げられており、視野が広がる。 ・自分たちの街の暮らしの中から考えさせようとする構成となっている。 ・「アクティブ公民」では対話的な学びができるよう工夫されている。
116 日 文	公民 116-92	中学社会 公民的分野	<ul style="list-style-type: none"> ・章の始まりが漫画で示されているところもあり授業の流れがわかりやすく見通しをもちやすい。 ・統計や資料が新しい。 ・点字が触って実感できる工夫がある。 ・デジタルコンテンツや動画が豊富である。

<p>225 自由社</p>	<p>公民 225-92</p>	<p>新しい公民教科書</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・尖閣諸島に関する記述が多くあり、日本の主張について丁寧に説明されている。 ・デジタルコンテンツが充実しておらずタブレットを活用した授業展開がしにくい。 ・為替の図は、円高円安によって同じ車の値段が違うなどわかりやすい。
<p>227 育鵬社</p>	<p>公民 227-92</p>	<p>新しいみんなの公民</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境保全や食品ロスなど SDG s の視点が充実している。 ・出てくるキャラクターが詰襟学生服やセーラー服で多様性の視点から配慮がやや見られない。 ・対話的な学びを意識した構成となっている。 ・デジタルコンテンツが NHK の動画へリンクしており独自のコンテンツではない。